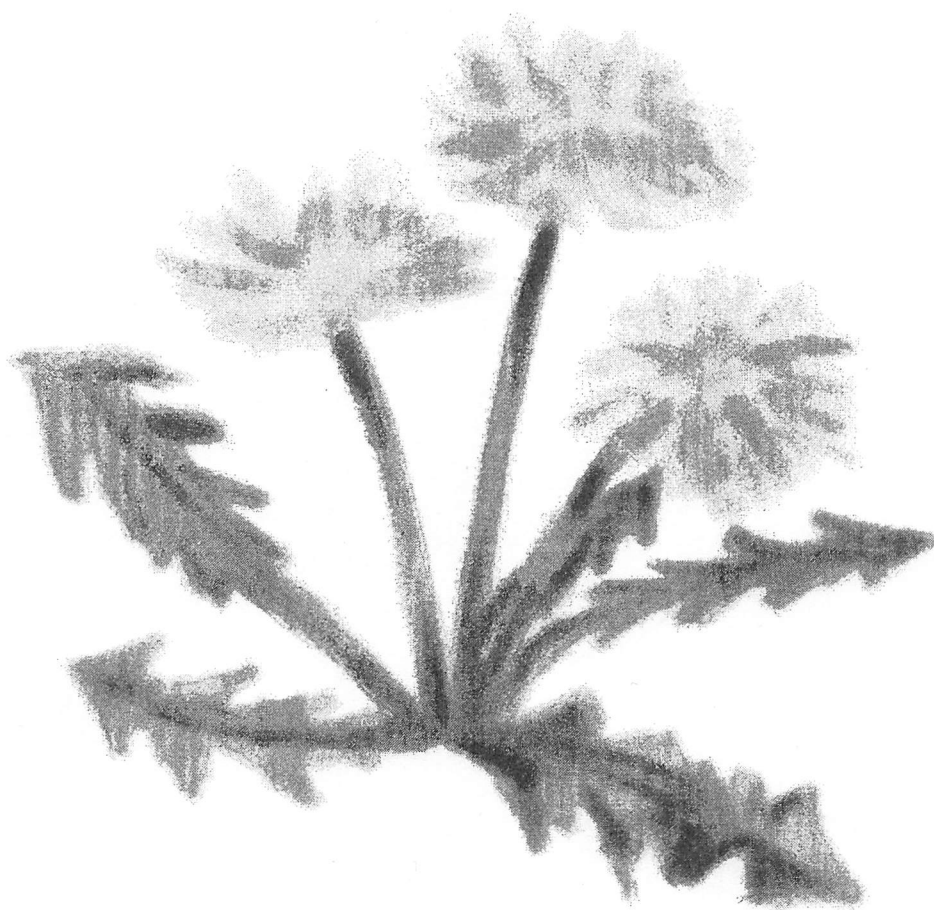


令和元年度

印旛地区教育研究会

生活指導研究部総会



令和元年5月8日（水）

印旛教育会館

日 程

1 開会の言葉

2 研究部長挨拶

3 議長団選出

議長 () 書記 ()

4 報 告

- (1) 平成30年度行事報告
- (2) 平成30年度決算報告
- (3) 平成30年度教研報告
- (4) その他

5 議 事

- (1) 平成30年度行事及び決算報告承認の件
- (2) 令和元年度活動方針並びに行事計画について
- (3) 令和元年度予算について
- (4) 令和元年役員選出について

部 長	(印西市立西の原中)	学校 (戸谷 操)
副部長	(佐倉市立志津小)	学校 (松浦みち子)
	(四街道市立四街道北中)	学校 (布施智之)
事務局	(酒々井町立酒々井小)	学校 (小出 潤)
幹 事	(佐倉市立根郷小)	学校 (大隅理寛)
	(白井市立清水口小)	学校 (松井美恵)
	(栄町立栄中)	学校 (柏木壮馬)

6 新旧役員紹介

7 諸連絡

8 閉会の言葉

平成30年度行事報告

平成30年5月8日

研究部総会

印旛教育会館

*役員	部長	戸谷操	(西の原中 学校)
	副部長	松浦みち子	(志津小 学校)
		布施智之	(上志津中 学校)
	事務局長	小出潤	(酒々井小 学校)
	幹事	松井美恵	(清水口小 学校)
		大隅理寛	(根郷小 学校)
		柏木壮馬	(栄中 学校)
		石川美代子	(公津の杜小 学校)
		小島佑一	(山梨小 学校)

*テーマ、行事、予算を決定

8月6日～7日 **夏季研修会** 二日間でのべ110人参加 佐倉中央公民館

*討議 参加者のレポートをもとに討議

講演「子どもをつなぐ、子どもと教師をつなぐアイスブレイク」

講師 君津市立八重原小学校教諭 江越 喜代竹 先生

実習「自治的な学級集団づくり」

講師 八千代市立高津小学校教諭 飯村 友和 先生

講演「スマホ時代の学級づくり

～子ども・保護者・同僚とどう関係を築いていくか～」

講師 千葉大学特任教授 塩崎 義明 先生

8月22日 **印教研集会** 29人参加 佐倉中央公民館

助言者 九十九里町立片貝小学校校長 高野 博隆 先生

提案「児童一人ひとりが自分の成長に気づくとともに、互いに支えあい、高めあう学級集団づくりを目指して」

佐倉市立根郷小学校教諭 飯嶋 直人 先生

講演「学級経営はあつく、あかるく、あたたかく」

講師 市川市立二俣小学校教頭 藤木 美千代 先生

1月25日 **生徒指導研修会** 42人参加 印旛教育会館

講演 「部活動における生徒指導について」

講師 大阪市立上町中学校教諭 杉本 直樹 先生

平成30年度決算報告

<決算の部>

収 入	支 出	残 高
286,071円	211,179円	74,892円

<収入の内訳>

項 目	金 額	計
研究部補助金	241,000円	286,071円
繰越金	45,071円	

<支出の内訳>

項 目	予 算 額	決 算 額	内 訳
講師謝礼	220,000	170,000	謝金・謝礼(手土産)
旅 費	30,000	20,000	講師先生分
印刷通信費	5,000	1,690	はがき・切手代
資 料 費	20,000	16,000	用紙、材料費 レポート作成補助
そ の 他	11,071	3,489	研修会補助
	内訳	内訳	会場御礼 会場使用料 参加補助 文房具
合 計	286,071	211,179	

令和元年度の活動方針

○研究テーマ

子どもは本来、よくなろうとする存在であるにとらえ、子どもが自立し、他と共によりよく生きるための個別的・集団的、指導・支援はどうあるべきか

具体的には

- (1) 子どもの存在感・自己肯定観を育てる指導・支援
- (2) よりよく生きる意欲・意志・手だて及び生き方の指導・支援
- (3) 民主的集団づくりー子どもの社会性の育成と自治への指導・支援
- (4) 豊かな学校生活文化の創造と伝承

<活動方針>

学校や子どもの実態を出し合える雰囲気を作ろう。

- (1) 教師の子ども観、生徒指導観を見直そう。
- (2) 非行・問題行動に対して個別的・集団的指導力を身に付けよう。
- (3) 民主的で自治的な学級・学年経営・児童生徒会活動などを押し進めよう。
- (4) 子どもをとりまく文化状況をとらえ、豊かに生きられる文化環境を学校・地域に創り出そう。
- (5) 保護者・地域・関係機関との連携を図ろう。

研究部の重点

話し合い活動を確保しよう(様々な場面で)

話し合い活動を通して人と人との交わり合いを創り出そう

○班活動の見直し

○学級会活動の体系化の必要

☆特別な支援、配慮を必要とする子どもとの関わり

☆教科指導の中での集団づくり

☆話し合いのさせ方の手法を学ぶこと(原案づくり ヘッドリーダー…)

●私たちの心構え

- ・忙しい中でも本を読もう。
- ・いつでも、誰とでも問いかけや話し合いをしよう。
- ・手まめに記録を取ろう。
- ・社会や子どもの実態に常に目を向けよう。

令和元年度行事計画

(3) 行事計画

役員会	4月17日(水)	印旛教育会館	3:30～
研究部総会	5月8日(水)	印旛教育会館	1:30～2:30
中間検討会	8月2日(金)	印旛教育会館	
全体・教職講演会	8月2日(金)	成田国際文化会館	9:00～12:00
夏季研修会	8月6日(火)	佐倉中央公民館	
教研集会	8月20日(火)	佐倉中央公民館	9:00～4:00
研修会	1月24日(金)	印旛教育会館	2:00～
役員会	1月31日(金)	印旛教育会館	3:30～ 懇親会
(役員会	4月 日()	総会準備)

令和元年度予算（案）

<予算の部>

収 入	支 出	残 高
315,892円	315,892円	0円

<収入の内訳>

項 目	金 額	計
研究部補助金	241,000円	315,892円
繰越金	74,892円	

<支出の内訳>

項 目	平成30年度 決 算 額	令和元年度 予 算 額	内 訳
講師謝礼	170,000	230,000	謝金・謝礼
旅 費	16,000	30,000	講師分
印刷通信費	1,690	5,000	はがき・切手代
資 料 費	16,000	40,000	材料費・補助費
そ の 他	3,489	10,892	研修会補助
	内訳	内訳	会場お礼 文房具 講師昼食
合 計	211,179	315,892	

生活指導研究部よりお知らせ

今年度も明日からの実践にすぐ役立つ研修を企画しています。県内や全国的に優れた実践、注目されている実践を紹介していきます。是非ご参加ください。

夏季研修会

日時 8月6日(火) 9:30~16:00

場所 佐倉中央公民館

学習内容

講演	飯村 友和	先生	午前予定
実習	葛原 祥太	先生	午後予定

※ また、日頃の実践上の取り組みや悩みについても話し合います。2学期からの学級経営に見通しがもて、元気が出てくるような研修を企画しています。6月下旬に各学校へ案内を発送します。

印教研教育研究集会

日時 8月20日(火) 9:00~16:30

場所 佐倉中央公民館

内容 午前中は提案、午後は講演・実習を予定しております。印旛では毎年のように全国教研に提案される実践が出されています。印旛の優れた実践をもとに学び合いましょう。中学校の提案を募っています。

助言者 高野 隆博 先生 (九十九里町立片貝小学校 校長)
講演 依頼調整中

生活指導研修会

日時 1月 24日(金) 2:00~4:30

場所 印旛教育会館

講演 吉田 忍 先生

